



銘柄略称:オリコンHD

証券コード:2498

2020年9月期第2四半期 決算説明会

2020年5月27日

代表取締役社長 野崎 秀則



株式会社

オリエンタルコンサルタンツホールディングス

プレゼンテーション・アウトライン

- I： 当社グループのご紹介
- II： 今回の決算説明会のポイント
- III： 2020年9月期 第2四半期業績・成果ハイライト
- IV： 2020年9月期 通期業績見通し

I：当社グループのご紹介



ORICON HD

(1)当社グループのあゆみ

(株)オリエンタルコンサルタンツを中心に、
着実に成長してまいりました。

1957年	○(株)オリエンタルコンサルタンツ創立 (道路、鉄道等のコンサルタント事業で発展)
1999年～	○オリコンサルグループを形成 ○株式公開 (現JASDAQ)
2006年～	○オリコンサルグループを継承し、(株)ACKグループを設立 ○(株)オリエンタルコンサルタンツの海外事業を大幅に拡大 ○グループとしての価値観を共有できる、さまざまな企業の参画
2018年～	○(株)オリエンタルコンサルタンツホールディングスに社名変更

1957年～



1999年～



2006年～



2018年～



(2) 当社グループの提供サービス

国内外の社会インフラを中心に、
企画・提案～計画・設計～建設・監理～運営・保全まで、
多様なサービスを、ワンストップで提供しています。



【イメージ】当社グループが対象とする社会インフラ(抜粋)

(3)グループ会社の紹介

多様な専門技術を保有している6社を中心に運営しています。

会社名	創立	主な技術サービス・商品
(株)オリエンタルコンサルタンツ	1957年	交通・都市・地域・環境・構造・防災・プロジェクトマネジメント など
(株)オリエンタルコンサルタンツ グローバル	2014年	道路・鉄道・港湾・空港・地域開発 経済及び産業開発計画 など
(株)アサノ大成基礎エンジニアリング	1962年	地質・土質・地盤、調査・構造、さく井、 地下水、建造物解体、施工 など
(株)中央設計技術研究所	1947年	上下水道・廃棄物・環境調査・計画・ 設計・施工管理・維持管理 など
(株)エイテック	1968年	建設・交通に関する調査・設計・監理・ 測量・計器類 など
(株)リサーチアンドソリューション	1978年	アプリソフトウェア開発・販売、 バックオフィスソリューション など

主要な連結会社を記載

Ⅱ：今回の決算説明会のポイント



今回の決算説明会のポイント

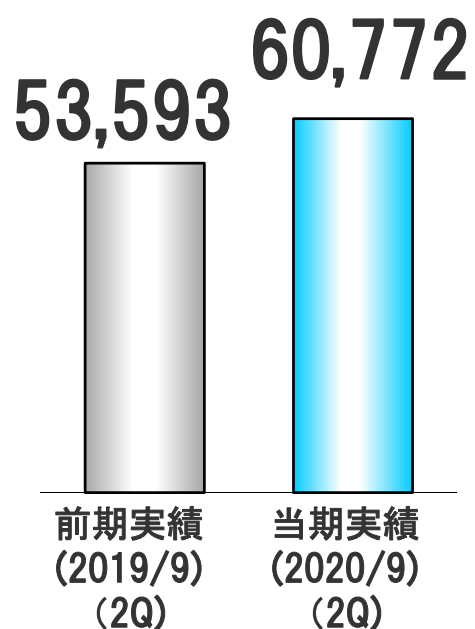
1

■ 上期の受注高、受注残高は**過去最高**を更新

単位：百万円

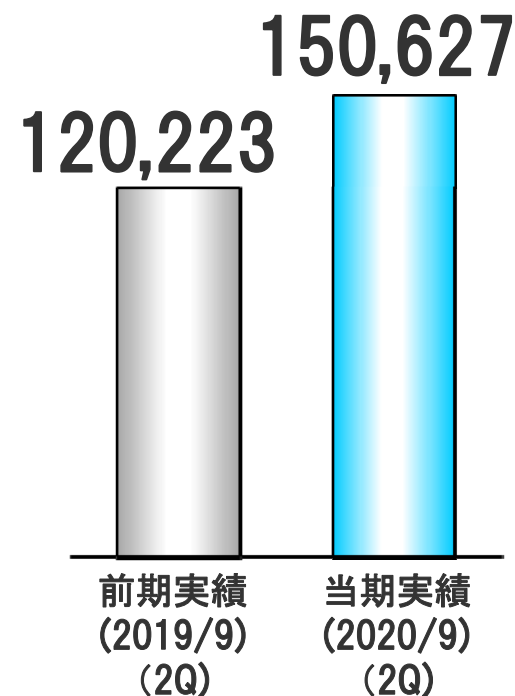
< 受注高 >

13.4%増



< 受注残高 >

25.3%増



今回の決算説明会のポイント

2

- 上期の売上高、利益も**過去最高**を更新
- 新型コロナの影響は僅少で増収増益達成

単位：百万円

<売上高>

前期比 9.4%増

27,547 30,137

前期実績
(2019/9)
(2Q)

当期実績
(2020/9)
(2Q)

<営業利益>

前期比 5.0%増

1,630 1,711

前期実績
(2019/9)
(2Q)

当期実績
(2020/9)
(2Q)

<純利益>

前期比 23.9%増

904 1,120

前期実績
(2019/9)
(2Q)

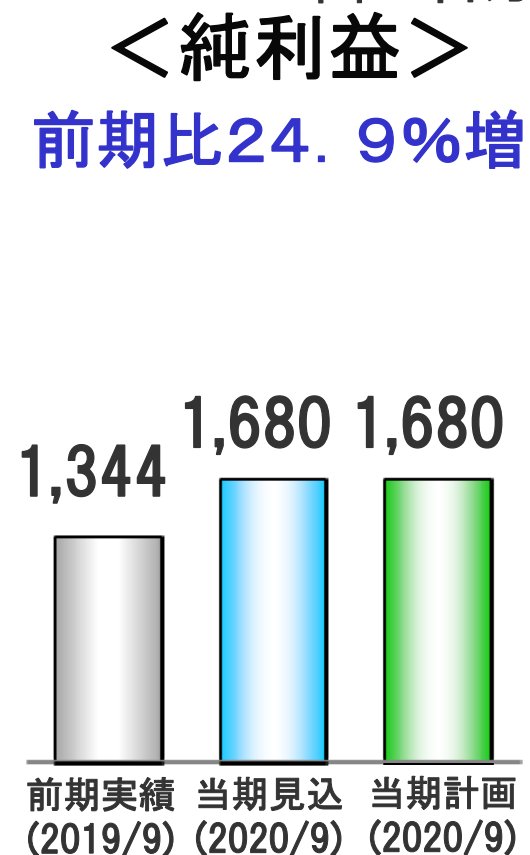
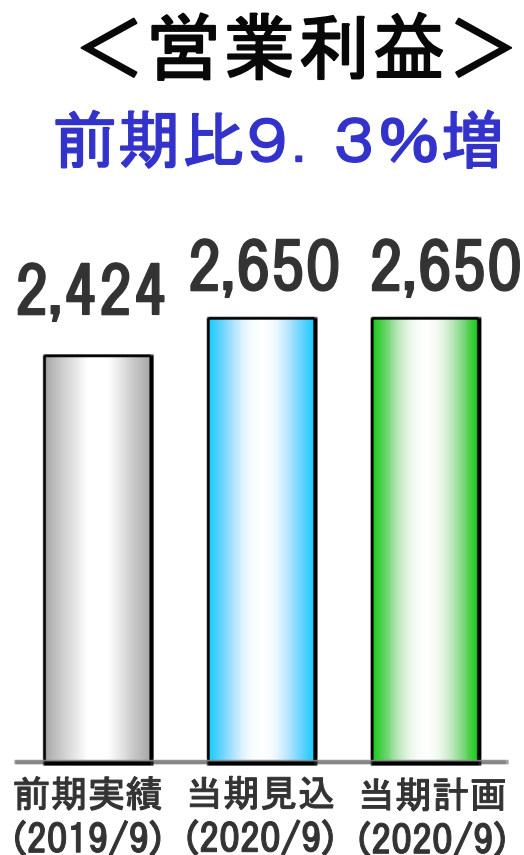
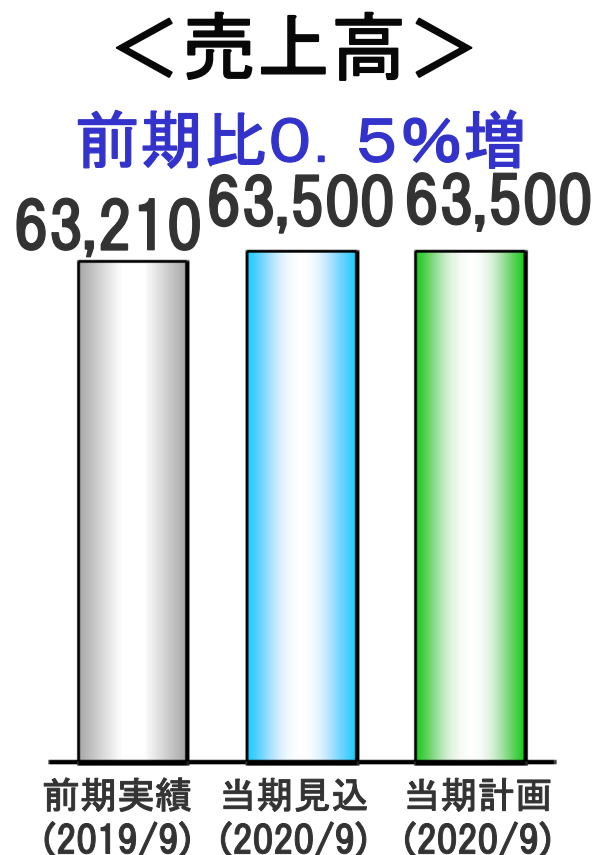
当期実績
(2020/9)
(2Q)

今回の決算説明会のポイント

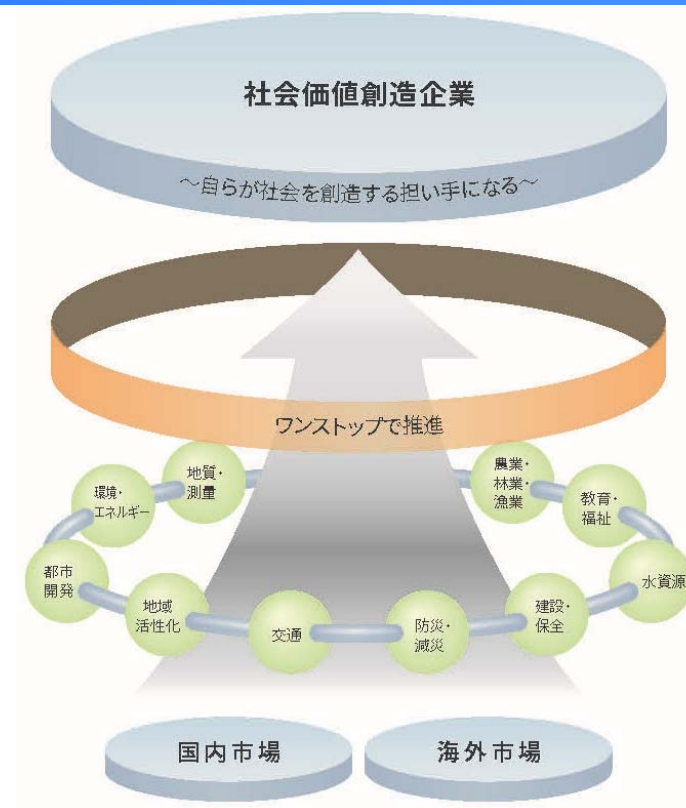
3

- 通期の連結業績見通しに変更なし
- 新型コロナの連結業績に与える影響は軽微を想定

単位：百万円



Ⅲ：2020年9月期 第2四半期業績・成果ハイライト





1. 2020年9月期 第2四半期業績

(1)連結受注高

■前期に比べて約71億円(13.4%)の増加

➤ 受注残高も大幅に増加し、今後の売上に貢献

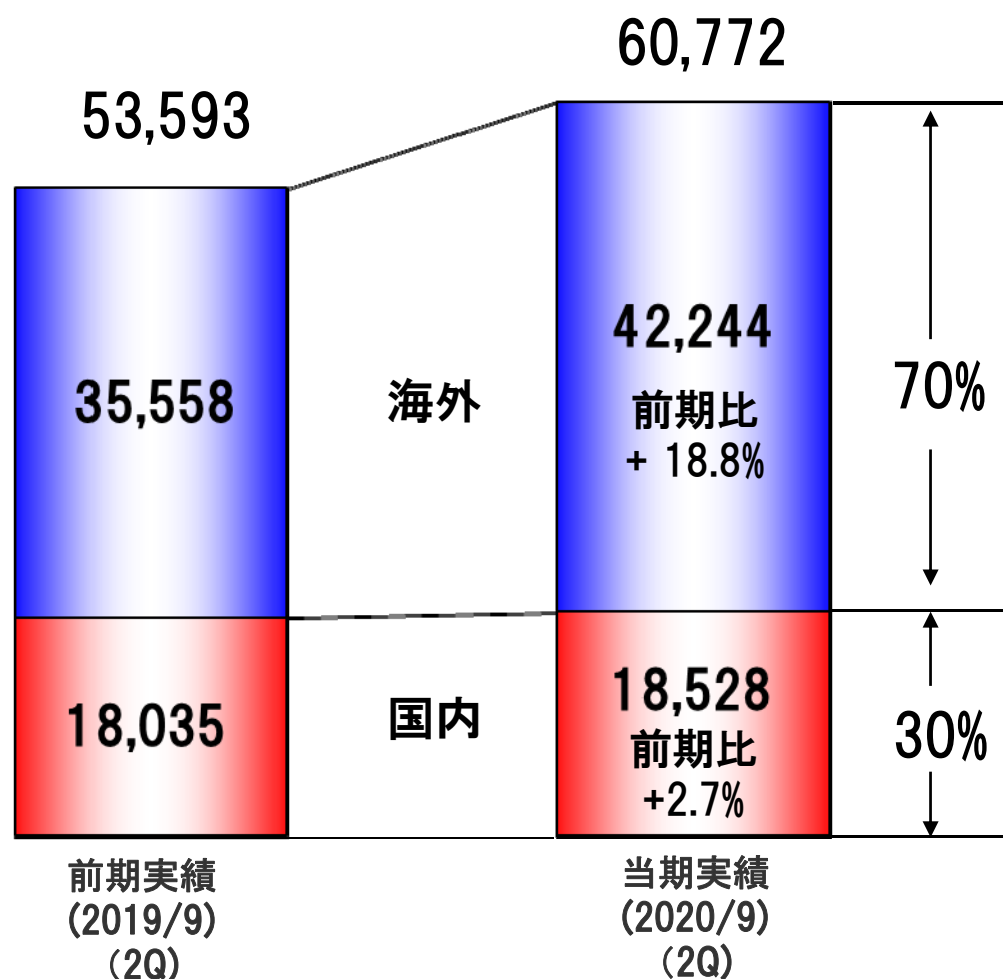
	(百万円)		
	前期実績 (2019/9(2Q))	当期実績 (2020/9(2Q))	増減
受 注 高	53, 593	60, 772	↑ +7, 178 (+13. 4%)
受注残高 [※]	120, 223	150, 627	↑ +30, 404 (+25. 3%)

※受注残高: 受注済で売上可能な総額

(2)連結受注高 国内外市場別

- 国内は防災・減災、維持管理、再開発業務、地方創生関連業務順調
- 海外は継続してフィリピン、インドネシアの大型案件等を受注

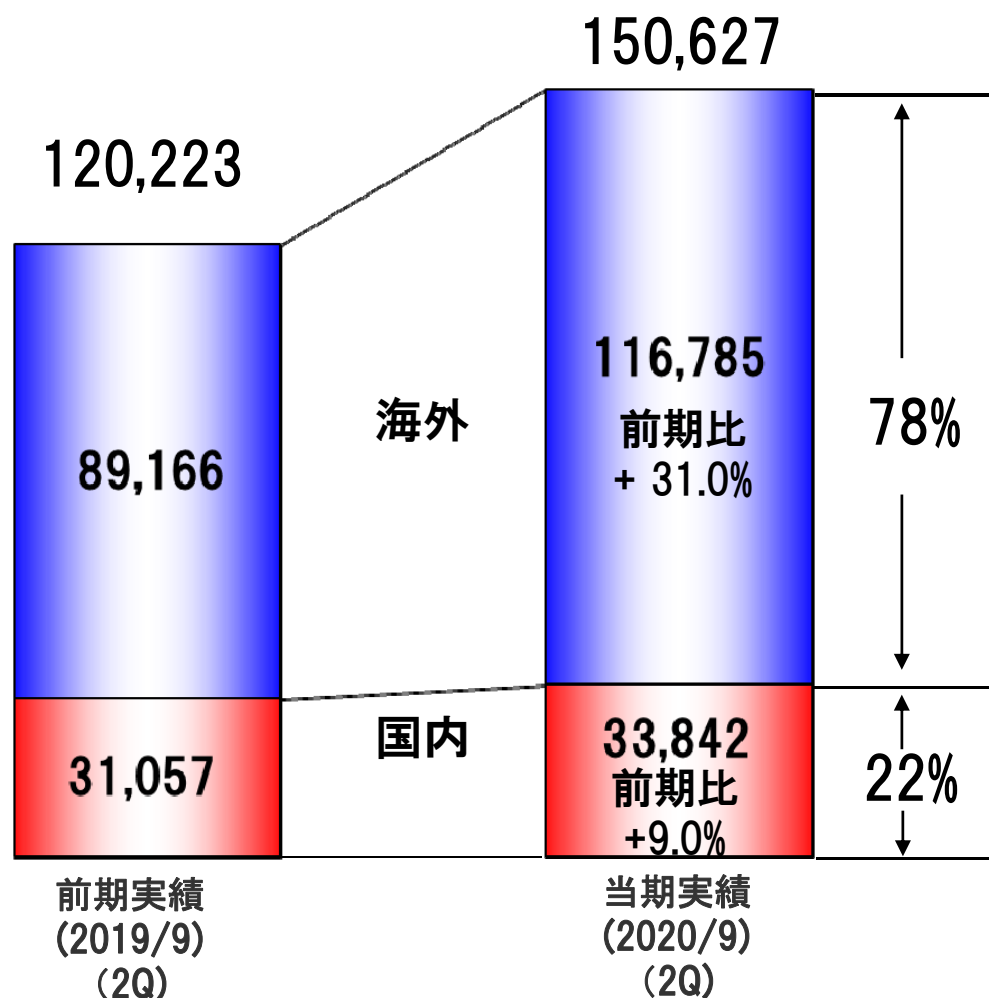
(百万円)



(3)連結受注残高 国内外市場別





■海外の受注残高は、納期が2年後以降の案件は7.5割、
進行基準により、中期に渡って、売上高に貢献

(百万円)



(4)連結売上高、利益

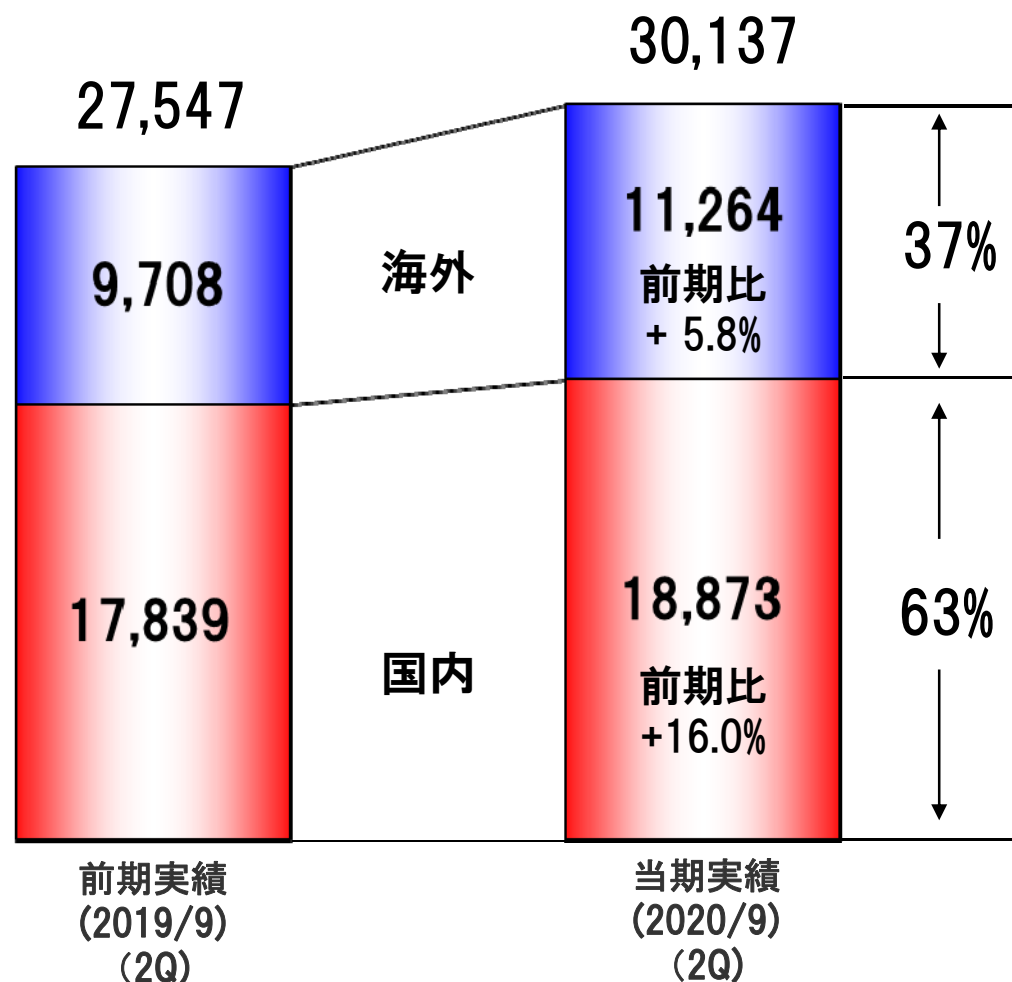
■売上高の増加により、営業利益、経常利益、純利益も増加

	(百万円)		
	前期実績 (2019/9(2Q))	当期実績 (2020/9(2Q))	増減
売上高	27, 547	30, 137	 +2, 590 (+ 9. 4%)
営業利益	1, 630	1, 711	 + 81 (+ 5. 0%)
経常利益	1, 590	1, 693	 +103 (+ 6. 4%)
当期純利益	904	1, 120	 +216 (+23. 9%)

(5)連結売上高 国内外市場別

■国内外とも受注高、受注残高の増大に伴い、売上高も順調に拡大

(百万円)

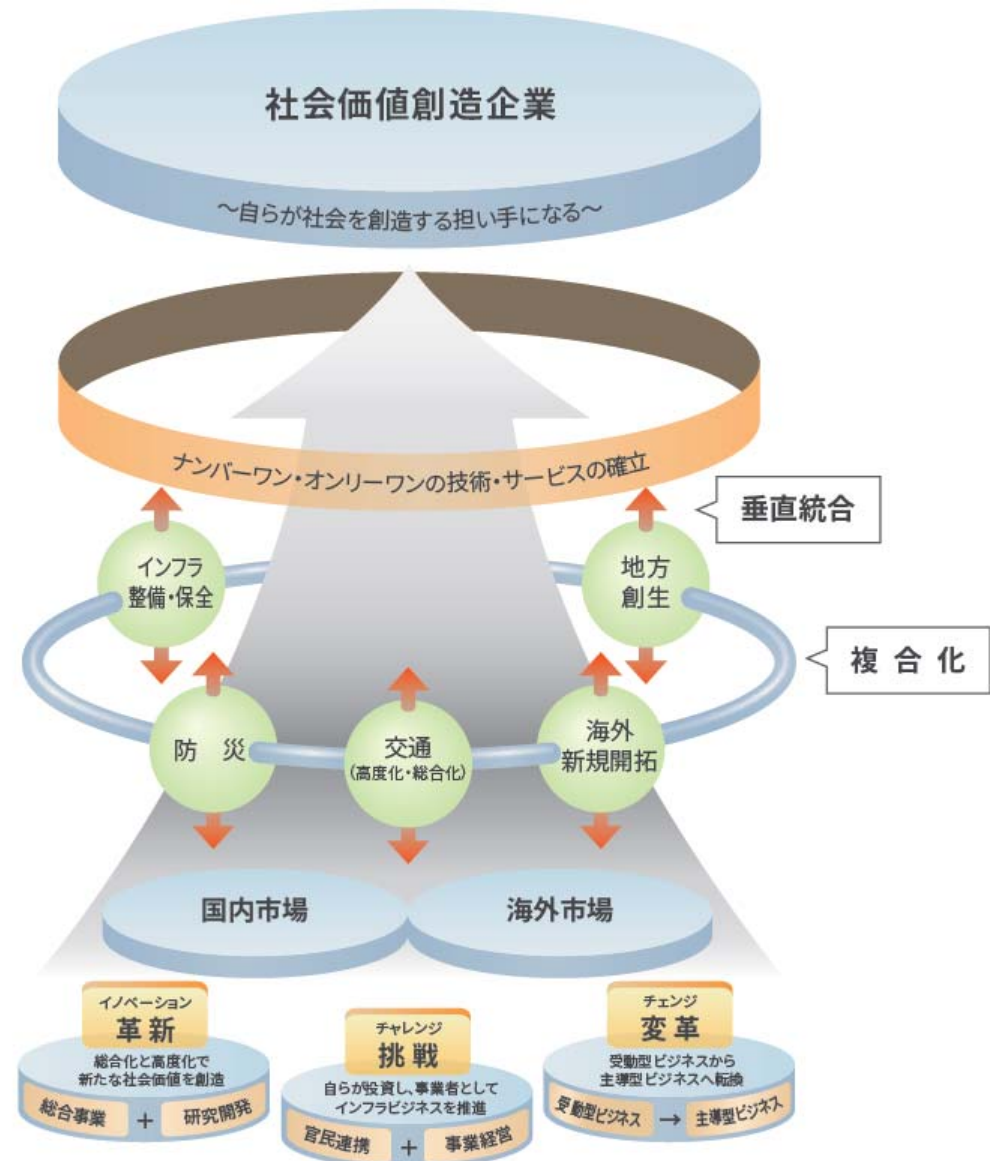


2. 2020年9月期 第2四半期成果ハイライト



(1)事業創造・拡大に向けた強化方針(個の強化)

- 重点化事業により、ナンバーワン・オンリーワンを確立
- 総合事業、研究開発を推進し、新たな社会価値を創造



(2)重点化事業における事業創造・拡大

■2020年9月期は、109件以上の重点化プロジェクトを実施中

重点化事業		重点化PJ					
		2019年9月期(実績)			2020年9月期(現時点)		
		OCHD	各社	計	OCHD	各社	計
①	インフラ整備・保全	6	27	33	5	31	36
②	防 災	2	15	17	2	13	15
③	交 通(高度化・総合化)	2	14	16	2	16	18
④	地方創生 <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー/ スマートコミュニティ ・地域活性化 ・民間開発 ・事業経営 	3	21	24	3	30	33
⑤	海外新規開拓	6	—	6	6	1	7
合 計		19件	77件	96件	18件	91件	109件

(3)重点化事業(インフラ整備・保全)

＜インフラ整備・保全＞

■水面フローター付き360°カメラ搭載UAVを開発

- ・ 橋梁事前点検の効率化に資する技術開発として、水面フローター付き360°カメラ搭載UAVを開発
- ・ 橋梁点検前のスクリーニング作業を大幅に軽減できるほか、コスト削減にも貢献

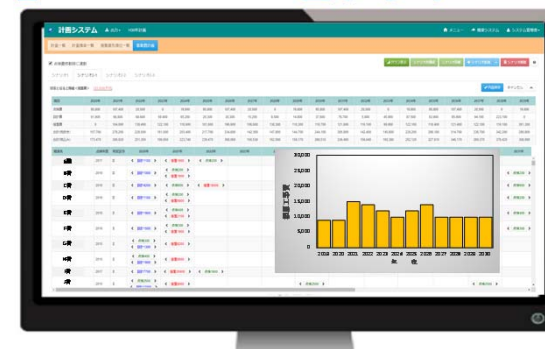


水面フローター付き360°カメラ搭載UAV

株式会社 エイテック
Advanced Technology Enables Comfortable Life

■「インフラマネジメント支援システム(橋梁版)」サービスを開始

- ・ 全国の自治体向けに LGWAN を活用した橋梁維持管理の最適化を支援するサービス提供を開始
- ・ 自治体の業務の迅速化や効率化を支援



「インフラマネジメント支援システム(橋梁版)イメージ

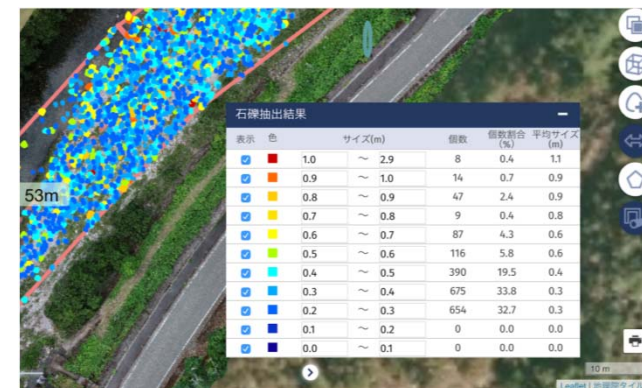
株式会社 オリエンタルコンサルタンツ
ORICON

(4)重点化事業(防災)

<防災>

■ AI 礫判読システム「グラッチェ」の提供開始

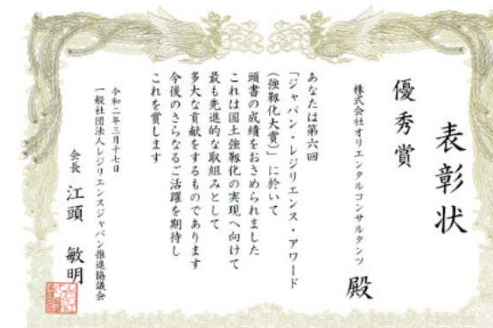
- ・ 株式会社スカイマティクス様と共同で開発した砂防事業における石礫調査効率化と品質向上を目指したシステムを提供開始
- ・ 今後も、砂防事業の業務効率化、安全性の向上等に貢献



「グラッチェ」イメージ

■ ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2020で優秀賞受賞 ～「土砂災害から山間地域を守るための総合支援」～

- ・ 東京都奥多摩町において、近年頻発する土砂災害に備えて、自助・共助を促すためのソフト対策を中心とした総合支援の実施が認められ、優秀賞を受賞



表彰状

(5)重点化事業(交通(高度化・総合化))

<交通(高度化・総合化)>

■レベル4※自動運転サービス体験会を実施(秋田県大館市)

- ・産学官で連携し、市民の方々に自動運転車両を試乗体験いただく体験会を実施
- ・交通まちづくりを先導的に推進し、総合的な地域活性化に貢献

※レベル4とは、システムが全ての動的運転タスク及び作動継続が困難な場合への応答を限定領域において実行するものです。



自動運転車両の体験会の様子

■『車録 Pro』を改良した介護事業の送迎車向けサービスを提供

- ・AI機能付き交通事故削減支援サービス「DRIVE CHART」(Mobility Technologies (DeNAの主要関連会社))を活用した『車録 Pro』を介護事業の送迎車向けに改良
- ・全国で介護サービスを展開する株式会社ツクイ様の送迎車に全台順次導入



交通事故削減サービス高度化の仕組み

(6)重点化事業(地方創生)

<地方創生>

■西日本初のネット&アスレチック遊具「空中冒険遊具あみ〜ご！」を導入(福岡県北九州市)

- ・運営管理を実施している響灘緑地に、設置管理許可制度による投資事業として、西日本初のネット&アスレチック遊具を導入
- ・今後も公園の運営管理を通じて、地域課題を解決すべく、地域活性化の取組みを加速



「空中冒険遊具あみ〜ご！」

株式会社 オリエンタルコンサルタンツ

■我孫子市公式観光アプリ「あびこ巡り」をリリース(千葉県我孫子市)

- ・我孫子市を来訪する観光客や住民へ向けて、観光スポットや店舗・宿泊施設、イベント等の情報を提供するスマートフォンアプリを開発
- ・本アプリの導入により、集客・周遊・消費拡大といった地域や各施設の活性化に期待



観光アプリイメージ

Research & Solution
株式会社リサーチアンドソリューション

(7)重点化事業(海外新規開拓)

＜海外新規開拓＞

■南北通勤線延伸事業 施工監理業務を受注(フィリピン)

- ・マニラ首都圏を南北につなぐ鉄道事業。すでに受注、業務を開始しているマロロス-ツツバン間の施工監理業務に続き、延伸部分の施工監理業務を受注(受注額:354億円)



南北線通勤線イメージ

■日本・コートジボワール友好交差点改善計画跨道橋が開通

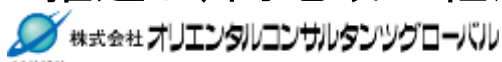
- ・本事業は、渋滞が最も激しい交差点の一つである日本・コートジボワール友好交差点の渋滞緩和に向けた跨道橋が開通
- ・本事業では、事業計画から概略設計、詳細設計、施工監理等のコンサルティングサービスに参画



開通した跨道橋

■中米物流・ロジスティックマスタープラン策定業務を実施(中米6ヶ国)

- ・中米6ヶ国の地域統合に向け、地域統合的、セクター横断的な物流・ロジスティックマスタープラン策定を行う
- ・2019年に設立した現地法人(OCLATAM)とも連携し、業務を推進し、同地域の経済発展へ寄与

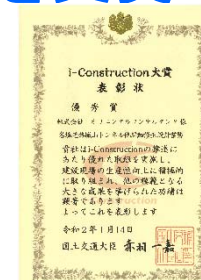


貨物検査場の現況

(8)外部評価①

■令和元年度 i-Construction 大賞 工事・業務部門 優秀賞を受賞

- ・名塩道路城山トンネル他詳細修正設計業務にて、建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」に係る優れた取組みが評価され、優秀賞を受賞



■「2019 年度かわまち大賞」を受賞

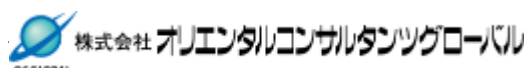
美濃加茂地区かわまちづくり(リバーポートパーク美濃加茂)

- ・デザインを担当した美濃加茂地区かわまちづくりの取組みが、河川空間を活用し地域の賑わいを創出した先進的な取組みとして受賞



■カンボジア国 ロイヤル・モニサラポン勳章を受勲

- ・プノンペン南西部灌漑・排水施設改修・改良事業において、利用者である農家の利益を一番に考え、多くの技術的課題に挑戦した功績が評価され受勲



(9)外部評価②

■令和元年度土木学会賞「田中賞」作品部門をダブル受賞

27

- ・設計に携わった「横浜港北ジャンクション高架橋」「菰野第二高架橋」の2件が、土木学会「田中賞」作品賞を受賞



横浜港北ジャンクション高架橋



菰野第二高架橋

■令和元年度土木学会賞「技術賞(Ⅱグループ)」を受賞 「ジャカルタ都市高速鉄道(フェーズⅠ)」

- ・インドネシア初の地下鉄事業。マスタープラン策定から建設・人材育成まで上流段階からオリエンタルコンサルタンツグローバルが主導、オールジャパンによる取り組みで完成させたことが評価された。

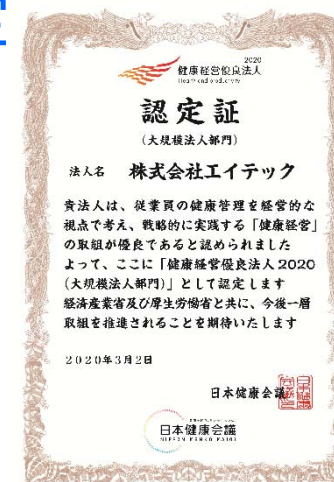


レバックブルス駅

(10) 魅力ある企業に向けた活動

■『健康経営優良法人 2020(大規模法人部門)』に認定

- ・エイテックは、社員が健康でイキイキと最高のパフォーマンスを発揮して働いている“絶好調な会社”を目指した健康経営の取り組みが評価され、経済産業省より「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」として認定
- ・今後も、さらに健康増進に向けた様々な取り組みにより、健康経営を推進



認定証

■CSR活動として、ミャンマー国鉄にマスク4万枚寄贈

- ・オリエンタルコンサルタンツグローバルならびに現地法人である Oriental Consultants Japan は、ミャンマー国鉄の本社にマスク 4 万枚を寄贈
- ・ミャンマー国内において、ミャンマー国鉄をカウンターパートとして長年事業を実施してきたなか、重要な公共インフラを担う職員に対して十分な感染症予防策を講じるための支援のため、この度マスクを寄贈



マスク寄贈の様子

IV:2020年9月期 通期業績見通し



(1)通期業績見通し

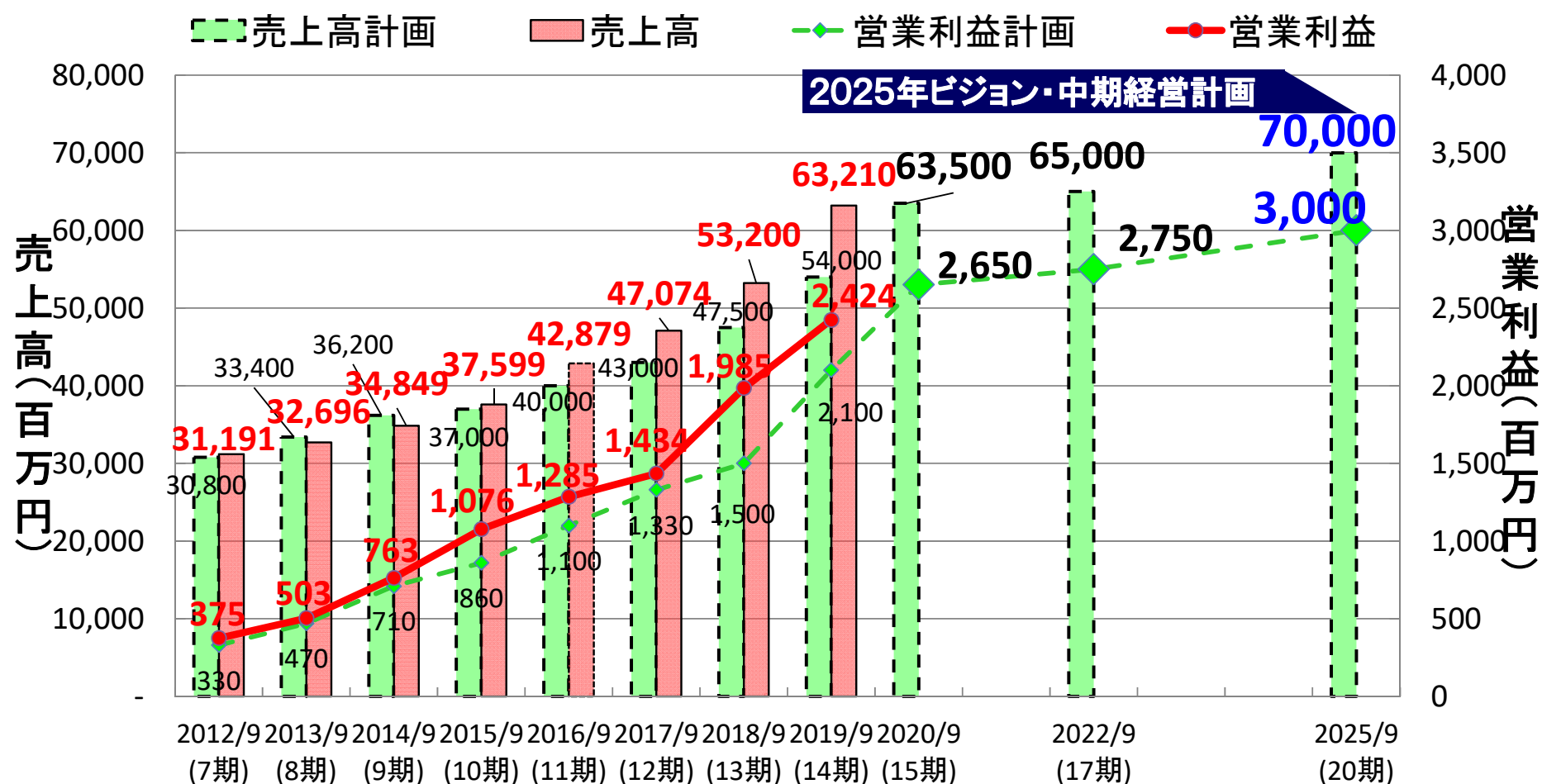
■通期の連結業績見通しに変更なし

(百万円)

	前期実績 (2019/9)	当期見込 (2020/9)	増減	当期計画 (2020/9)
売 上 高	63, 210	63, 500	↑ + 290 (+0. 5%)	63, 500
営 業 利 益	2, 424	2, 650	↑ + 226 (+9. 3%)	2, 650
経 常 利 益	2, 069	2, 590	↑ + 521 (+25. 1%)	2, 590
当期純利益	1, 344	1, 680	↑ + 336 (+24. 9%)	1, 680

(2)2025年に向けた売上高・営業利益

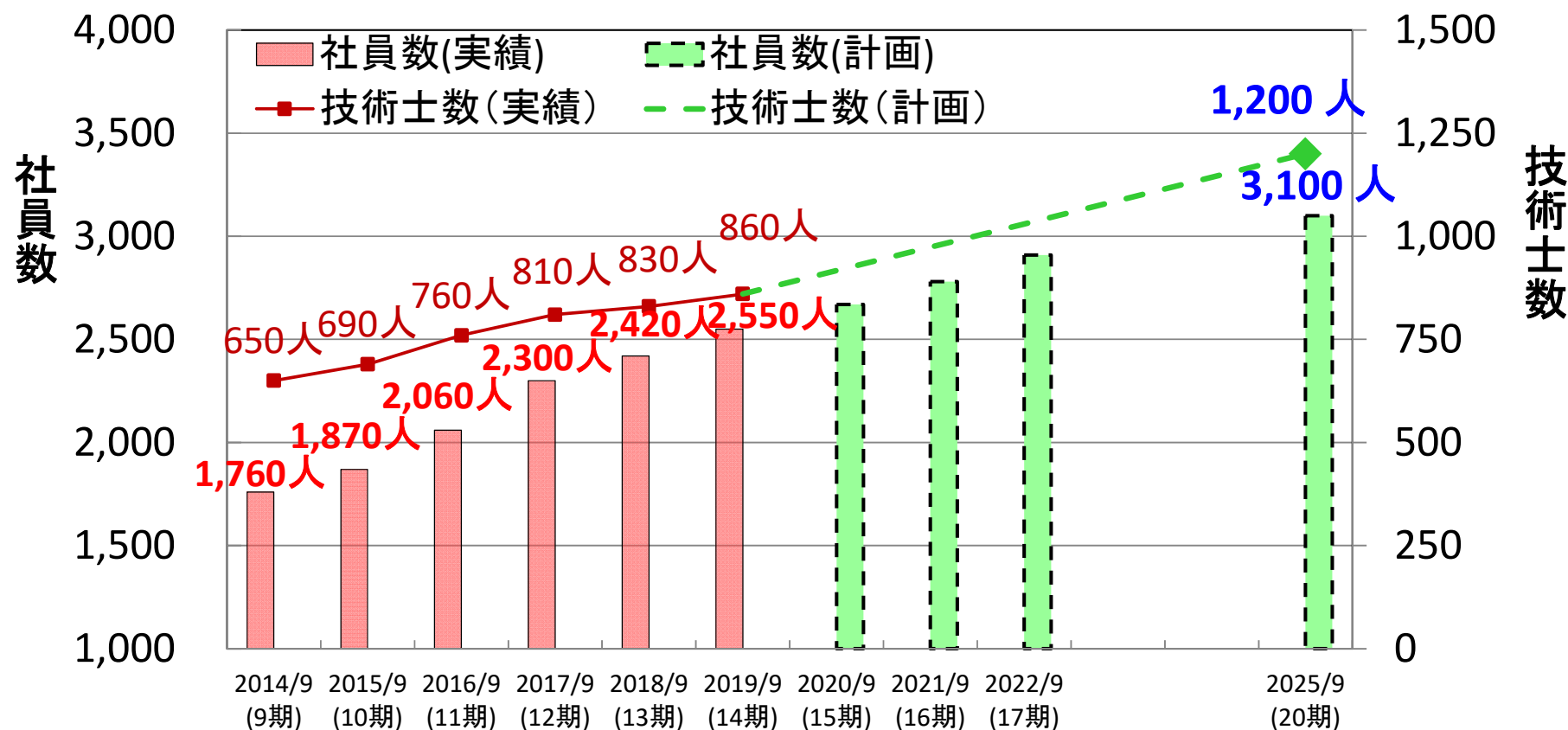
■2025年9月期には、
売上高700億円、営業利益30億円を目指す



(3)2025年に向けた人材

■ 2025年9月期には、社員数3,100人以上、
技術士1,200人以上、博士80人以上を目指す

2025年ビジョン・中期経営計画



(4)配当方針

- 長期的に安定した利益還元のために、
次の事項を総合的に勘案して配当を決定

過去の連結業績の推移

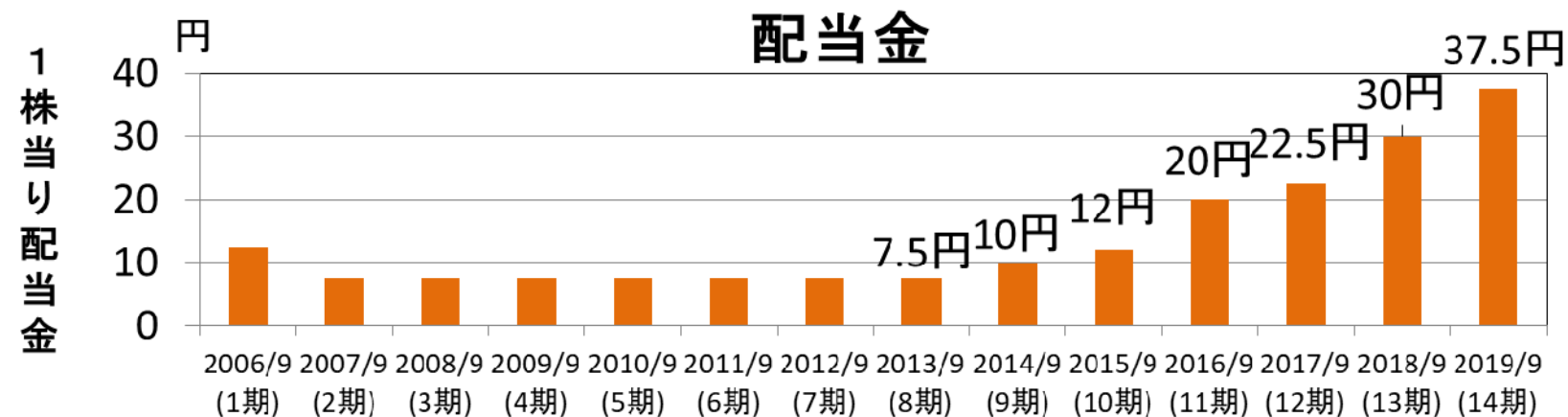
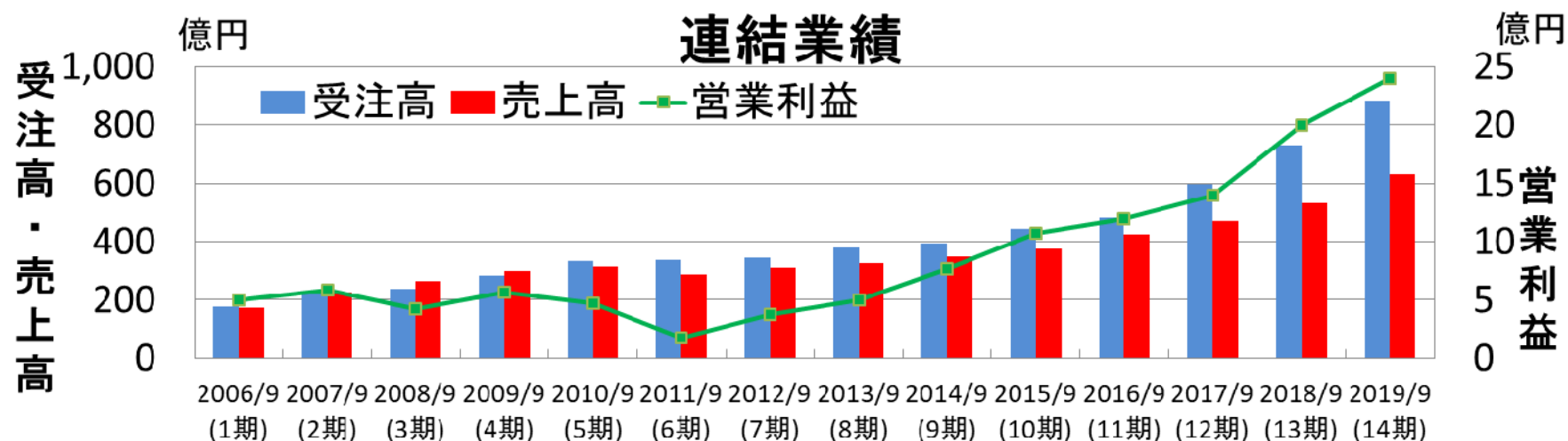
今後の連結業績の見通し

配当性向・配当利回り・自己資本比率等の指標

(5)株主配当

■6期連続増配

■利益の増大とともに、配当金も増額



(6)自己株式の取得状況

■2019年5月に決定した自己株式の取得について
3月までに15万株を取得完了

	決議	取得結果
取得株式数	150, 000株 (上限)	150, 000株
取得価額の総額	360百万円 (上限)	356百万円

なお、上記の決議のほか、2019年11月14日付取締役会において、自己株式取得の決議を行い、2019年11月15日付で25, 000株(取得原価54百万円)を取得しております。

2025年。そして、その先の未来へ。

これからも私たちは、『社会価値創造企業』として
“世界の人々の豊かなくらしと夢の創造”
に貢献してまいります。



本資料および本説明会の説明には、当社（連結子会社を含む）の見通し、目標、計画、戦略などの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社の実際の業績または展開と異なる可能性があります。

お問い合わせ先



銘柄略称: オリコンHD

証券コード: 2498



株式会社

オリエンタルコンサルタンツホールディングス

〒151-0071

東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館

TEL: 03-6311-6641(代) FAX: 03-6311-6642

URL: <https://www.oriconhd.jp/>

(銘柄略称: オリコンHD / 証券コード: 2498)

問合せ 統括本部 森田 信彦

e-mail: ir@oriconhd.jp

Appendix



(1) 業界での地位①

業界上位5社に当社グループ会社が2社

建設コンサルタント部門 売上高ランキング

順位	会社名	売上高 (百万円)	前期比
1	日本工営	51,865	+2.8%
2	パシフィックコンサルタンツ	45,044	△1.1%
3	建設技術研究所	39,329	+12.0%
4	オリエンタルコンサルタンツ	23,724	+12.9%
5	オリエンタルコンサルタンツグローバル	22,961	+23.3%
6	JR東日本コンサルタンツ	21,693	+4.1%
7	八千代エンジニアリング	20,998	+2.1%
8	日水コン	18,665	+3.9%
9	いであ	18,401	+6.7%
10	エイト日本技術開発	17,701	△1.5%



出典：日経コンストラクション(2020. 4. 27)「特集 建設コンサルタント決算ランキング2020」
「建設コンサルタント部門の売上高ランキング」

(2) 業界での地位②

海外市場では当社グループ会社が1位

海外市場(ODA案件+非ODA案件) 売上高ランキング

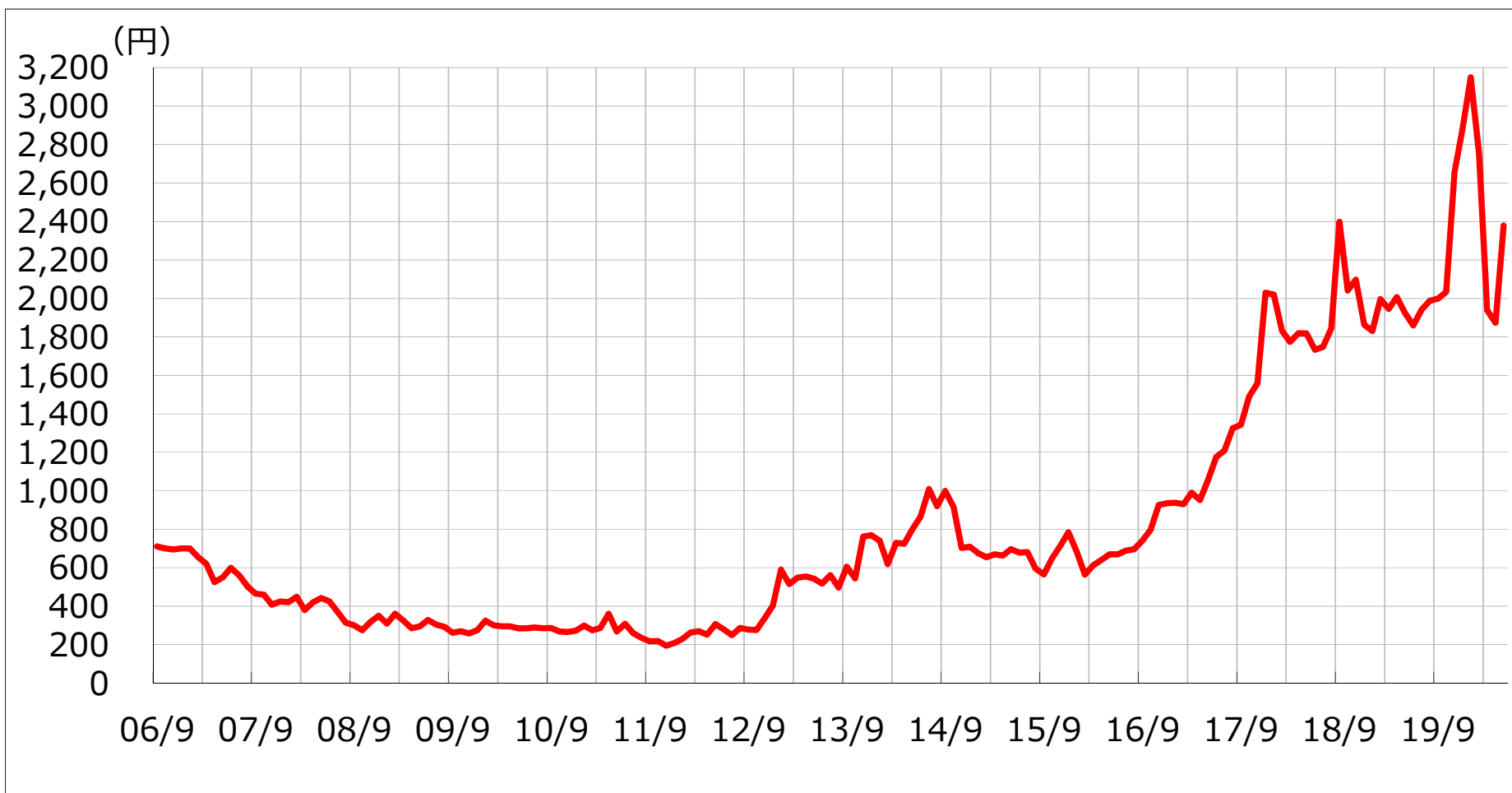
順位	会社名	売上高 (百万円)	前期比
1	オリエンタルコンサルタンツグローバル	22,596	+23.2%
2	日本工営	16,831	△7.8%
3	片平エンジニアリング	5,685	△8.6%
4	東電設計	4,047	△17.0%
5	八千代エンジニアリング	3,872	+7.0%
6	パシフィックコンサルタンツ	3,075	+39.9%
7	国際航業	2,452	△2.7%
8	セントラルコンサルタント	1,728	+23.3%
9	日水コン	1,725	△9.3%
10	TECインターナショナル	1,579	△37.4%



参考: 日経コンストラクション(2020. 4. 27)「特集 建設コンサルタント決算ランキング2020」
「ODAの売上高ランキング」と「非ODAの売上高ランキング」を合計した値を弊社にて整理
(どちらかがランキング外の場合は、一方の売上高を表示)

(3)株価

株価は2,000円から3,000円で推移



(4)株主優待制度

2020年6月末より、株主優待制度を拡充

当社株式の保有期間、保有株式数に応じて、**クオカード**を贈呈

	拡充前	拡充後
100株以上 600株未満	500円分	
600株以上 1,000株未満	3,000円分	
1,000株以上	5,000円分	保有期間5年未満 5,000円分 保有期間5年以上 10,000円分

毎年6月末日現在、当社株式1単位(100株)以上を1年以上継続して
保有されている株主様が対象

(5)指標

	単位	2016/9 (11期)	2017/9 (12期)	2018/9 (13期)	2019/9 (14期)
営業利益率	%	3.0	3.0	3.7	3.8
自己資本純利益率(ROE)	%	8.9	10.7	11.3	13.2
総資産経常利益率(ROA)	%	4.1	4.8	5.2	5.1
自己資本比率	%	26.6	28.8	24.9	25.5
有利子負債	百万円	1,717	1,319	993	2,622